



手作業でポストを塗装

「デイズガーデ」という自社ブランド立ち上げ、全国展開しています。日本で商品開発を行ったもののうち、FRP（繊維強化プラスチック）を使用した商品をフィリピンで製造しています。フィリピン工場では約100

名の従業員が働き、日本人が1名常駐し工場管理を行っています。事務所管理は、現地の人を取締役とし責任者にしています。

て、決められたことを守り、注意が行き届き、実際の作業に生きた。今では、日本並みの職場環境となり、不良品は激減し、日本と同様の製品製造ができるまでになり、「環境整備」は万国共通だといふことを実感しています。



三定（定位置、定品、定量）を徹底



社員が毎日清掃活動を行う

新たなブランドの生産拠点として

平安時代から続く鑄物の技術を受け継ぎ、社寺仏閣関連の仕事や建設関係の資材開発・生産を行ってきました。我々は、大手企業が行わない手作りの部分を残した商品づくりによりこだわりを持ち製造していますが、2003年より新たな分野として、物置・ポスト・表札等の住宅エクステリア製品を取り扱う

日本並みの職場環境に

設立当初は、8割ほどが不良品で、軌道に乗せるのに苦労しました。フィリピン人の身の回りには高品質なものがなく、品質の話を彼らにしても理解してもらえませんでした。そこで、京都本社で実践している環境整備活動を行うことにしました。掃除や整理整頓を徹底し、職場環境をレベルアップさせる活動を行うことで、仕事の手順を間違えることが少なくなり、品質向上につながるようにしました。周囲からは、フィリピンでは浸透しないと言われましたが、日本並みの職場環境にしないと、日本に通用する商品ができないという信念から、三定（定位置、定品、定量）の徹底や、私自らも先頭に立ち工場周辺の清掃などを実施しました。環境整備をすることによつ

アジアで
ビジネスチャンスをつかむ

京都 ~~クロス~~
Asia

京都からアジアに進出し活躍する企業と、アジアビジネス相談デスクアドバイザーからアジア各国を紹介します。

今回は・・・
フィリピン進出企業
REPORT

株式会社 傳來工房
代表取締役社長 橋本 和良



所在地：京都市南区吉祥院新田式ノ段町45
TEL:075-681-7321(代表)
事業内容：エクステリア製品、建築意匠金物、彫刻作品の製作

現地法人
社名：KYOTO GLOBAL EXTERIOR INC.
所在：Blk.3 Lot 5 Phase II, CEPZA, Rosario, Cavite, Philippines
事業内容：FRP及びアルミ鑄造製品製造
設立：1999年1月

私が紹介!



●アジアビジネス相談デスクアドバイザー●

中山公認会計士事務所
公認会計士・税理士 中山 直人

海外子会社における会計管理について

海外進出時には進出国の法律や税制、賃金、治安、政情等々、相当な調査を実施したのちに意思決定をしたと思われませんが、会計事務所の選定にも十分な留意を払われているでしょうか。

現地の決算は大体的場合、現地の税制に基づいて行われます。

売上高を例にとると、日本では出荷基準での売上が一般的ですが、中国では「發票」という証憑が発行されないと売上になりませんし、韓国では「税金計算書」に基づいた売上となります。このように進出国の決算は日本の基準と異なったルールで作成されていることを理解しなくてはなりません。

会計は経営判断を適正に下すための必要不可欠な、会社の状態を正確に示す「計器」である必要があります。現地の会計ルールと日本の会計ルールの違いを説明してくれるような会計事務所と契約することが重要です。

アジアビジネス相談デスク

〈お申込み・お問合せ〉

専門アドバイザーによる個別相談室です。
お気軽にご利用ください。

本所 アジアビジネス相談デスク(産業振興部内)

TEL 075-212-6442

URL <http://www.kyo.or.jp/management/asiabusiness.html>